

フロンティア

あべ晋三後援会会報誌

FRONTIER



13号



この会報誌は、再生紙を使用しています。／この印刷物は、自然環境に優しい大豆油インキを使用しております。

今こそ構造改革の断行を!

衆議院解散を受けて



**今回の解散を
どう思いますか?**

衆議院で可決をした郵政民営化法案は、残念ながら参議院では否決をされてしまいました。しかし、大切な構造改革を頓挫させるわけにはいきません。総理は、民営化を含む構造改革について、国民の皆様の声を直接聞くという判断で解散したのだと思います。

**今、なぜ郵政三事業の改革
が必要なのですか?**

民営化されても、郵政事業が果たしてきた公的な役割は守っていきます。つまり、どこでも誰でも、同じ料金で郵便サービスを受けることが出来るということです。また金融サービスにおいても、今までと同様のサービスを確保して参ります。もちろん過疎地においても同じことです。また完全民

営化されるまでに、問題があれば途中で見直しは可能です。これが従来の公社のままでいきますと、間違いなく郵政事業は大変な赤字を抱えることになります。いま民営化すれば、国民にそのつかけを回すことにはなりません。民間に出来ることは民間にやつてもらおう。そうしなければ、やがて日本は立ち行くことが出来なくなってしまう。

**民主党が、郵政民営化問題
より大切なことがあると言
っていますが、いかがですか?**

私たちはこの改革を行うに当たって、自民党の支持団体の支援を失うことになりました。しかし再来年から人口が減少する中であつて、今までのような仕組みでは、日本の豊かさを守ることは出来ません。郵政事業の改革だけではなく、財政の改革、公務員制度改革、行政改革等、やらなくてはならない難しい改革は山積をしています。しかし私たちは、怯むことなくあらゆる改革に立ち向かつてゆきます。

一方民主党は、郵政関連の労働組合の反対にあつて、全員が丸ごと郵政民営化に反対をしています。次に行政改革においても、官公労・自治労に支持されている民主党には、おそらく何も手をつ

けることは出来ないでしょう。私たちは少子高齢化に伴う税收減少に対応出来る、しっかりとした効率的な小さな政府を作り、出来るだけ国民負担を増やすことのないように全力を尽くしたいと思っています。

**社会保障制度についてはど
うようにお考えでしょうか?**

年金や医療や介護は、国民にとつて安心を保障する大切な仕組みです。この安心の保障の確保は政治家の使命です。

しかしこれを持続可能な制度にするためには改革が必要です。年金制度の改革は昨年行いました。さらに国民の皆様に納得していただくように、年金だけではなく、社会保険庁の改革等ムダな経費の削減はもちろんの事、さらに社会保障全体の給付と負担についての議論をしてゆきたいと思っています。

**日本の外交は行き詰まってい
ると言われておりますが、
どう思われますか?**

日本の安全の基本である日米同盟関係は、今、最もいい関係だと思っています。アジアにおいても、ASEANの国々とは次々と自由貿易協定を結んでいます。

指摘されている問題は、日中・

日韓の関係だと思っています。両国とも日本にとつては大切な隣国であり、これからも友好関係を維持してゆきたいと思っています。しかし譲れない国益も存在し、主張すべき点はこれからも主張してゆかなくてはならないと思います。

最後に北朝鮮の問題ですが、核の問題を解決し、そして我が国にとつて大切な拉致問題については妥協することなく、完全解決を目指してゆかなくてはならないと思っております。

(平成十七年八月九日)





外務大臣秘書官当時



兄・寛信さんと(写真右、当時2歳)



昭和29年、9月21日に産声をあげる



1993年7月、衆院選に初当選



時は巡り、^{たいまつ}松明は受け継がれた!

- ㊤ 父である晋太郎氏がブッシュ大統領(当時)と会談
- ㊦ 代議士は息子である現ブッシュ大統領と会談



昨年7月に行われた参院選での
応援演説



ホワイトハウス前でのぶら下がり会見



ライス国務長官と
会談
(本年5月、
米国国務省にて)

二十世紀から二十一世紀へ





唐戸町110周年記念式典に出席



歯科晋友会の皆さんと
上田中二丁目新年会にて



西田グループの皆さんと



安岡
国政報告会
にて



若葉会の方々と



下関商業高等学校
野球部の方々と



西部地区会合にて



木曜会のメンバーと



赤間神宮にて



安岡地区
会合にて



桜山神社の関係者の方々と



集まる顔、寄



晋成クラブの方々と



晋緑会のメンバーと



関門書人団の皆さんと



赤帽創立25周年にて



安岡地区会合にて



関晋会のメンバーと



自民党県議団会合にて



数方庭祭にて



王喜地区の方々と



花まつりにて



彦島まつり前夜祭にて



下関市消防出初式にて



安岡病院の方々と



下関病院の方々と



女性の集い



みんなの福祉フェスタ



山陽地区会合



秋祭会



婦人防火クラブ



安岡横野会合



晋緑会



柏晋会



唐戸魚市場にて



新市誕生記念駅伝大会にて



油谷町消防出初式にて

長門地区の皆さんと



豊浦地区の皆さんと



もっとみんなと触れ合いたい



婦人バレー前期選手権大会にて

昭恵夫人

いろんな経験、思い出がいっぱいです！



リトルプサンフェスタにて



青葉会墓参りに行った方々と



王司員光河内地区会合にて

安倍晋三代議士プロフィール

1954年(昭29年) 9月21日

安倍晋太郎・洋子夫妻の二男として生まれる

1977年(昭52年) 3月 成蹊大学法学部政治学科卒業

1979年(昭54年) 4月 株式会社神戸製鋼所入社(1982年11月退社)

1982年(昭57年) 11月 外務大臣秘書官

1993年(平 5年) 7月 第40回衆院選に山口1区から初当選

1996年(平 8年) 10月 第41回衆院選に山口4区から2度目の当選

11月 自由民主党青年局長に就任

1999年(平11年) 10月 自由民主党社会部会部会長に就任

2000年(平12年) 6月 第42回衆院選に山口4区から3度目の当選

7月 第2次森内閣の官房副長官に就任

2001年(平13年) 1月 第2次森改造内閣の官房副長官に就任

4月 小泉内閣の官房副長官に就任

2002年(平14年) 10月 小泉改造内閣の官房副長官に就任

2003年(平15年) 9月 自由民主党幹事長に就任

11月 第43回衆院選に山口4区から4度目の当選

2004年(平16年) 9月 自由民主党幹事長代理に就任

自由民主党改革推進本部長に就任



後援会ご入会のお願い

あべ晋三後援会では、すでにご入会
いただいております方も再度「入会申
込書」にご記入をお願いいたしております。
また、新しくご入会くださる方をお待ちい
たしております。
ご協力をお願い
いたします。



応援メッセージ

Vol.2

吉田 笑子



7月のある日「こんにちは」と、私の美容室にお客様が入ってきました。スタッフやカット中のお客様からの「安倍先生」という声に玄関を見ますと、本当に安倍先生のお姿があり「お元気ですか。ちよと近くまで来ましたので寄りました。」いつもの口調で、にっこり笑われながら話しかけてくださいました。突然のご訪問に驚き、思うように会話も出来ず、「暑くなりましたので気をつけてくださいね。また寄ります。」と、先生は数人の警護の方に囲まれて車に乗って行かれました。

私は、このような気さくな人柄や、人のことをいつも気にかけてくださる優しい先生の大ファンでございます。

美容組合でも安倍先生をご支援しようとして「晋美会」という後援会があります。この度の市町村合併により、新・下関市という広範囲で新たな体制で晋美会が誕生し、今まさに安倍先生の強力なる後援会となるべく、会員一同燃えております。

最近の報道などでは、ポスト小泉と注目され、評論家の方々は「衆望を担いて、且、公正なる勇断をもって国家の難局を突破しうるのは安倍晋三さん以外にいない」と各階層の皆様から大きな期待をされておられます。

安倍先生にとって大事な時期を迎えられたと思います。そして、その先生のそばでいつも支えておられる、昭恵奥様の内助の功に敬服いたしております。

暑い夏、お忙しい毎日とは思いますが、ご夫妻ともにご健康に留意され、ご活躍されますことを心よりお祈り申し上げます。

誌名「フロンティア」について

frontier— すっかり日本語化された言葉ですが、本当の意味は案外知らないものです。「アメリカ開拓期における開拓地の最前線」と『新世紀大辞典』にあり、『広辞苑』には「(科学などの)最前線。未開拓の分野」の意もあると書かれています。待望の21世紀は大きく動いています。幸せと平和を願う新たな時代は、新しい世代が一丸となって切り開いていかねばなりません。いわゆるフロンティア・スピリット……。

安倍代議士は、常に「未来は不変なものではなく、我々の努力によって創り出されていくもの」と考えていると言っています。私たちがこの会報誌名を「フロンティア」としたのは、その心意気にぴったり合う言葉だと思ったからです。

「フロンティア」は随時発行しますので、未永くご愛読と益々のご支援をお願い致します。

フロンティア13号 2005年(平成17)8月

発行所／あべ晋三後援会